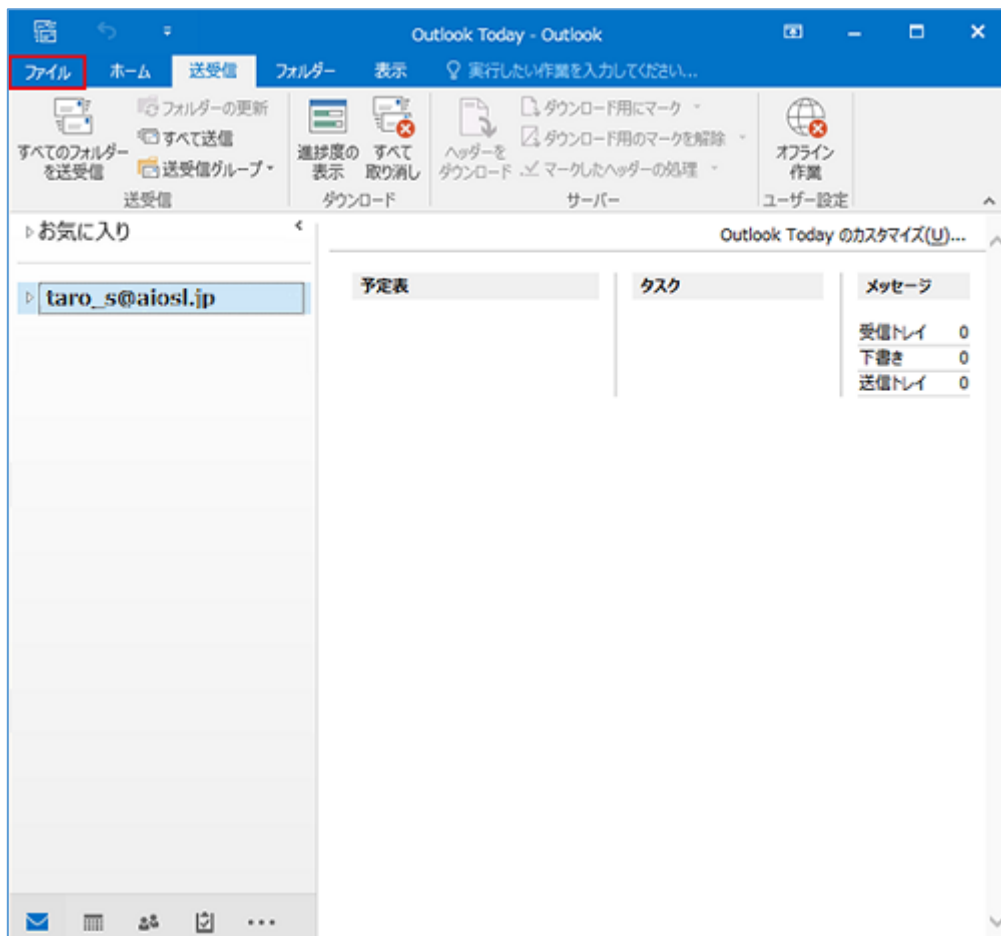


メールソフト設定確認方法(Outlook 2016/2019/2021)

※ その他のメールソフトにつきましては、各メールソフトのヘルプ等をご参照ください。
以下は SSL 接続でのメール設定内容になります。(推奨)

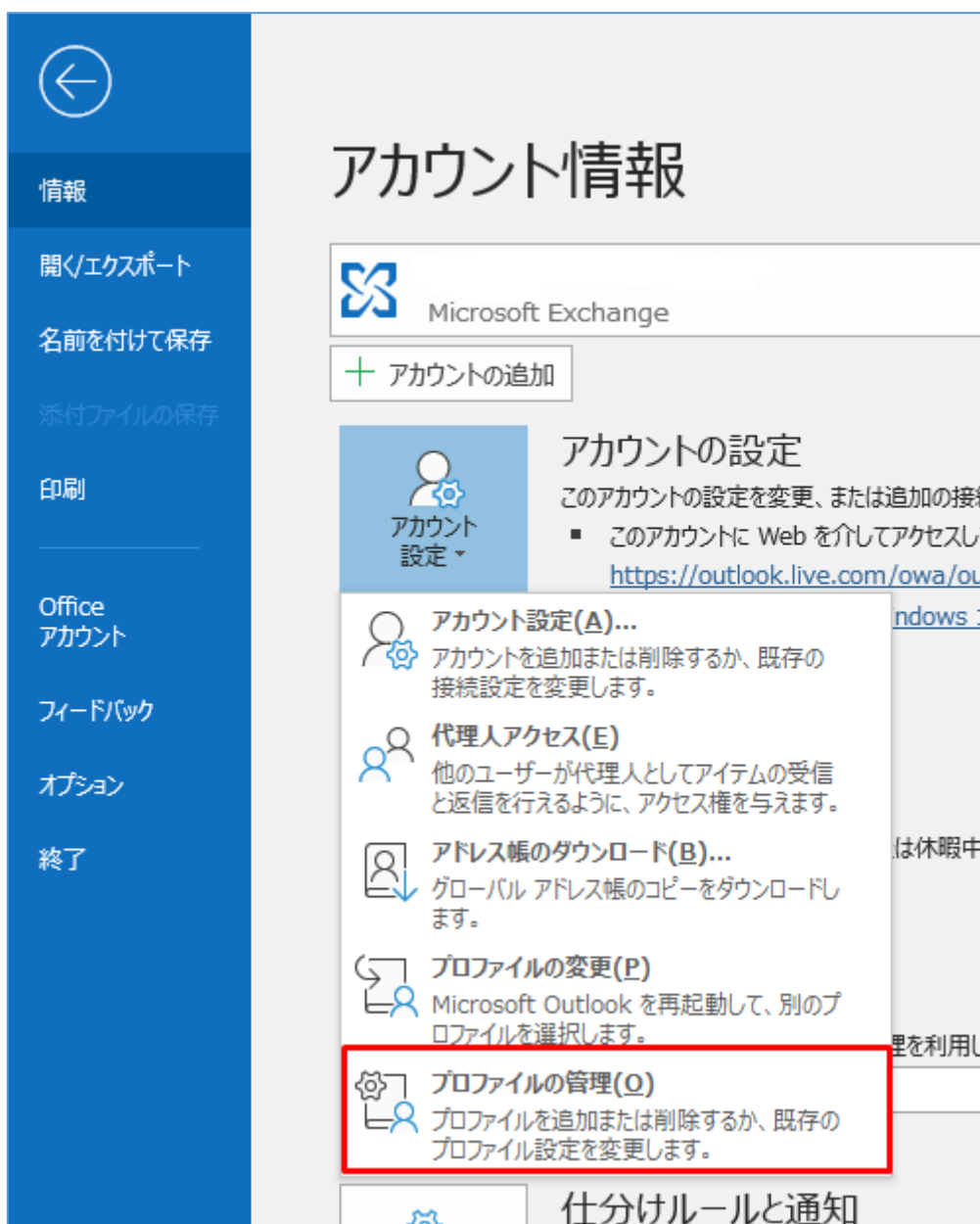
ステップ①

「ファイル」を選択します

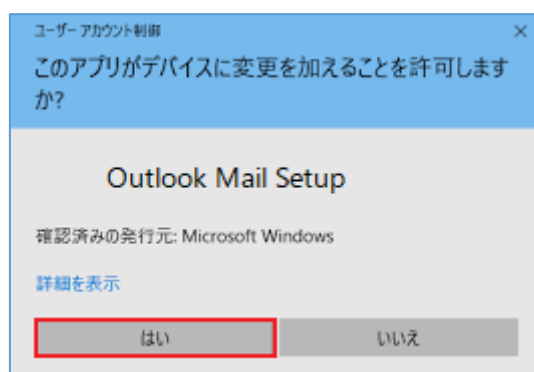


ステップ②

「アカウント設定」から「プロフィールの管理」を選択します



「ユーザーアカウント制御」が表示された場合



※ 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

「プロファイルの管理」がない場合

コントロールパネルを表示し、「Mail (Microsoft Outlook 2016)」を選択します

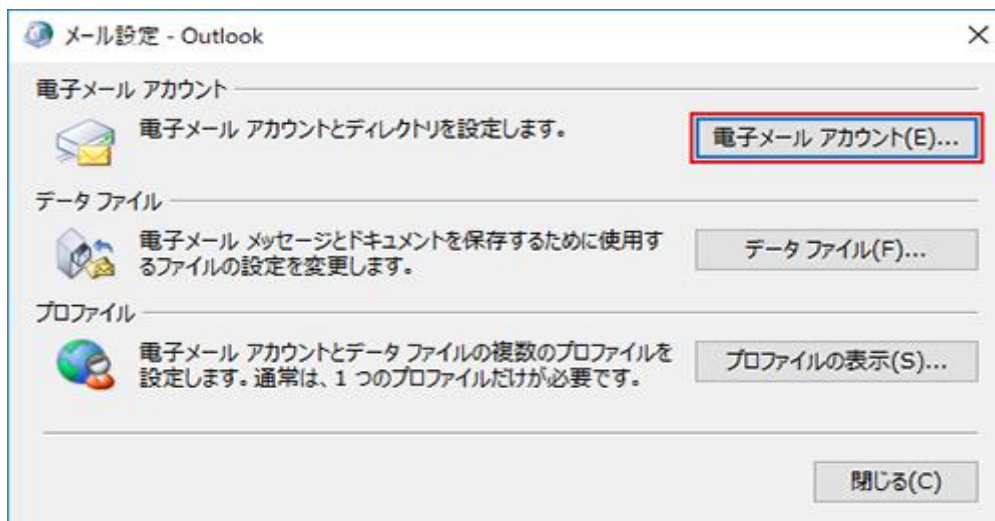
※ 下の画像と画面が異なる場合は画面右上の「表示方法」を[大きいアイコン]へ変更してください。

※ 「Outlook 2019」をご利用でも「Mail (Microsoft Outlook 2016)」と表示されている場合があります。



ステップ③

「電子メールアカウント(E)...」を選択します



ステップ④

「電子メール」タブを選択して、「変更 (A)...」を選択します



ステップ⑤

各項目が以下のように入力されているか確認し、「詳細設定(M)...」を選択します

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): (任意)
電子メール アドレス(E): taro_s@aiosl.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): srv〇〇.ssl.aiosl.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): srv〇〇.ssl.aiosl.com

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): taro_s@aiosl.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(B)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(F) > キャンセル

[ユーザー情報]

「名前 (Y)」: 任意の設定

「電子メールアドレス (E)」: **[メールアドレス]** 例) taro_s@aiosl.jp

[サーバー情報]

「アカウントの種類 (A)」: 「POP3」(※IMAP で設定の場合は「IMAP」)

「受信メール サーバー (I)」: **srv〇〇.ssl.aiosl.com**

「送信メールサーバー (SMTP) (O)」: **srv〇〇.ssl.aiosl.com**

※ 〇〇部分(数字)はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mail サーバー名】で確認出来ます。

[メールサーバーへのログイン情報]

「アカウント名 (U)」: **[メールアドレス]** 例) taro_s@aiosl.jp

「パスワード (P)」: **メールパスワード**

「メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)」: **チェック不要**

[アカウント設定のテスト]

「[次へ] を選択したらアカウント設定を自動的にテストする(S)」: チェック不要

確認しましたら、「詳細設定(M)...」を選択します。

ステップ⑥

「全般」タブを選択し、以下のように設定されているか確認します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)

taro_s@aiosl.jp

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):

OK キャンセル

「メールアカウント」

「このアカウントを表す名前を入力してください」: **メールアドレス** 例) taro_s@aiosl.jp

※任意の設定です。メールソフト上で表示名として使用したい名称に設定可能です。

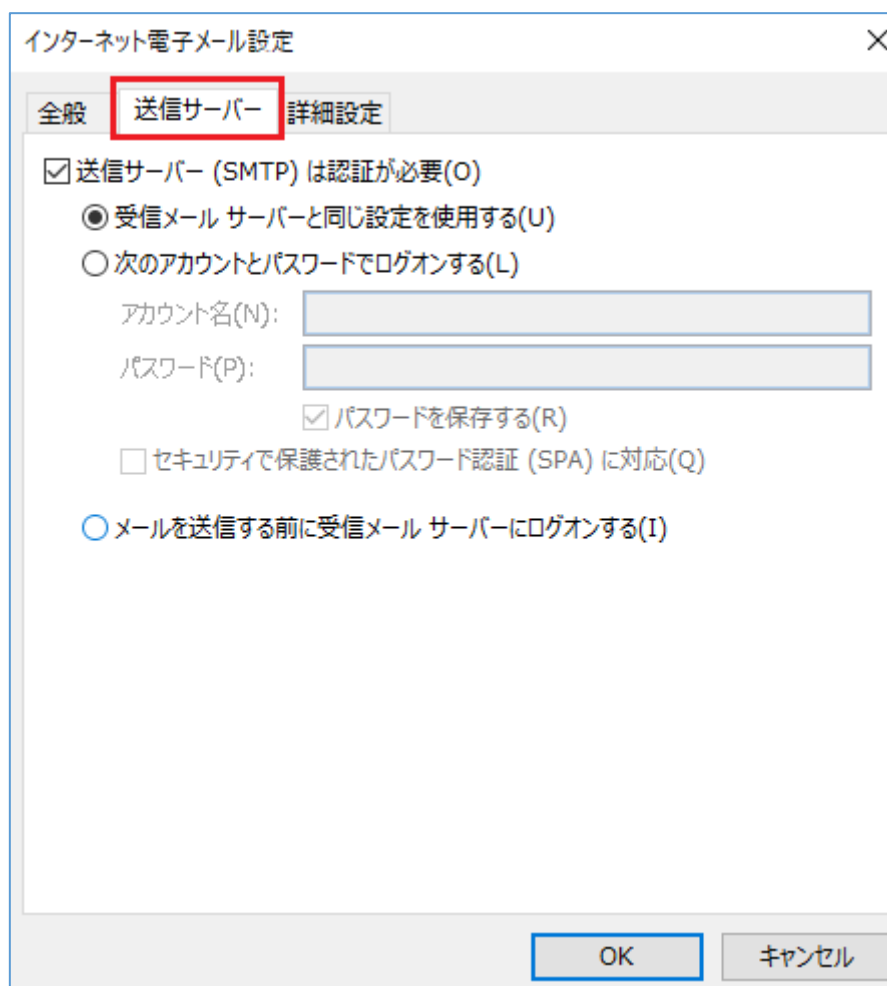
「その他のユーザー情報」

「組織 (O) :」: 空欄

「返信電子メール (R) :」: 空欄

ステップ⑦

「送信サーバー」タブを選択し、以下のように設定されているか確認します



The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Settings) dialog box with the '送信サーバー' (Send Server) tab selected. The '送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)' (Send Server (SMTP) requires authentication) checkbox is checked. Under this, the radio button for '受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)' (Use the same settings as the receive mail server) is selected. The '次のアカウントとパスワードでログオンする(L)' (Log on with the following account and password) option is unselected. There are input fields for 'アカウント名(N):' (Account name) and 'パスワード(P):' (Password), with the 'パスワードを保存する(R)' (Save password) checkbox checked. The 'セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)' (Support for security protected password authentication (SPA)) checkbox is unselected. At the bottom, the 'メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)' (Log on to the receive mail server before sending mail) radio button is unselected. The 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom right.

「送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)」: **チェック**

「受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)」: **チェック**

ステップ⑧

「詳細設定」タブを選択し、以下のように設定されているか確認し、「OK」を選択して画面を閉じます

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

「サーバーのポート番号」

「このサーバーは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 (E)」: **チェック**

「受信サーバー (POP3) (I)」: **995** (IMAP の場合は「**993**」)

「送信サーバー (SMTP) (O)」: **465** (または **587**)

「使用する暗号化接続の種類 (C)」: **SSL/TLS** (**587** の場合は、**TLS** or **STARTTLS**)

※バージョンによって、選択できる項目が異なる場合があります。上記いずれかを選択してください。

「サーバーのタイムアウト (T)」

「短いー長い」: 任意の設定

「配信」

「サーバーにメッセージのコピーを置く (L)」: **チェック**

「サーバーから削除する (R)」: 任意の設定

「[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除 (M)」: 任意の設定

ステップ⑨

「次へ(N) >」を選択します

ステップ⑩

「すべて完了しました」と表示されましたら、「完了」を選択します

ステップ①

「閉じる(C)」を選択します



以上で、メールアカウントの設定確認は完了です。